



# 細長い町のほぼ全域を基地局ひとつでカバーでき、「電話のように話せる」と関東初導入。出動体制を一目で把握できるGPS 動態管理機能も高く評価。

## 埼玉県神川町様がデジタル防災行政無線システムDimetraを導入



防災環境課に設置された半固定型・無線装置とGPS 動態管理装置

### 花と自然にあふれ、歴史へと誘う町

神川町様は埼玉県の北西部、群馬県藤岡市に隣接する自然ゆたかな町です。県境を流れる神流川に沿って南から西へと細長く伸び、南部には山間部が、北西部には神流川が形成した豊かな扇状地が広がっています。明治以降は養蚕や製糸業などで栄え、交通網が整備された近年は、首都圏から85km内という恵まれた立地条件を活かして、生産性の高い土地利用型農業や集約農業を進めています。また関越自動車道IC近くという好条件から、工業団地への企業誘致や地元企業の育成など順調な発展を遂げています。国の名勝・天然

記念物にも指定されている三波石峡をはじめ、下久保ダム、城峰山、城峰公園、日本武尊が創祀したと伝えられる金鑽神社など名所旧跡も多く、四季折々に咲く花々が観光客を迎えてくれます。また毎年8月上旬から9月下旬にかけて、町内の国道や県道沿いに並ぶ梨の直売所は、季節の風物詩です。

### 基地局ひとつで町内のほぼ全域をカバーできると Dimetra を関東初導入

同町は2006年に、旧神泉村と旧神川町が合併して新たに誕生した町です。南部の旧神泉村地区にはつづら折りの細い山道が多く、台風や大雨による土砂災害が心配されていました。実際、2007年9月には台風9号によって、矢納地区で町道3路線の決壊、住宅等2棟の倒壊、断水などの被害が発生しました。さらに2011年には東日本大震災が発生するなど、これまでの想定を超える災害発生時における情報伝達の重要性を痛感した同町では、防災行政無線システムの拡充を模索しました。導入を先導したのは当時の総務課地域安全室で、アナログ無線からデジタル無線への転換、そして細長く伸びた町全域をカバーするシステムの構築を目指しました。導入に際しては、様々なメーカーの製品



防災環境課 課長  
齊藤 誠氏



防災環境課 主事補  
萩原 裕樹氏



神川町のマスコット  
「神じいとなっちゃん」

## CASE STUDY

### 神川町

を検討しましたが、基地局ひとつでほぼ全域をカバーできるのはモトローラのDimetra (ダイメトラ) だけでした。さらに「内線電話につながる」「電話のように双方向で話せる」ことなどを高く評価して、2012年9月に同製品の導入が決まりました。町のほぼ中心部に設置した基地局設備と役場をデジタル回線でつなぎ、役場には統制台と半固定型・無線装置、GPS動態管理装置を、旧神泉村地区の神泉総合支所にも半固定型・無線装置が設備されました。この他、携帯型・無線装置は各課持ち出し用と公民館、小中学校、幼稚園などに33台、車載型・無線装置は消防団関係車や公用車に27台配備されました。今回のDimetra導入は関東地方で初めての快挙でした。

### GPS動態管理機能で出勤状況を一目で把握

2013年4月、総務課から防災行政無線システムの運用を引き継いだ防災環境課 課長の齊藤誠氏は、現在の運用状況について次のように語っています。「幸い、まだ災害時の運用経験はありませんが、土砂災害訓練をはじめ、体育祭や冬桜祭りなどの各種イベントで活用しています。建設課では測量作業で、トランシーバー代わりにほぼ毎日使っているようです」土砂災害訓練は、役場、消防、警察など関係者約70名が参加して行われる大規模なものです。災害発生を想定した現実さながらの今回の訓練では、DimetraのGPS動態管理機能が役立ちました。全無線機の位置がPC画面の地図上に正確に表示されるため、どこに誰がいるのかが即座に把握できます。出勤状況の全体像も一目で分かるため、手薄な場所に職員を移動させるなど、指示も容易です。



役場に設置された回線制御装置と統制台

### 無線機を電話のように手軽に使える Dimetra

防災環境課 主事補の萩原裕樹氏は、Dimetraの通話品質について次のように話しています。

「アナログ無線と比べると、ノイズがなく、音質がとてもクリアです。近くでアナログ無線が使われていても、混信がないので安心です」

デジタルならではの品質の良さはもちろん、「すぐにつながる」こともDimetraの大きなメリットです。わずか0.3秒でつながるため、一刻を争う緊急時でも、ストレスを感じることはありません。また今回のシステムでは、双方向・同時通話が可能なデュプレックス方式を採用し、役場の内線電話にも接続されているため、無線機を意識することなく電話と同じように使えます。

### 多機能で拡張性にもすぐれた Dimetra

Dimetraにはグループ通信、個別通信、ダイレクトモード通信といった基本通信機能に加えて、優先予約通信、チャンネル予約通信、割り込み通信などの拡張通信機能、メール機能や緊急警報発信機能など幅広い機能が備わっています。その点について防災環境課 主査の榊豊氏は、次のように語っています。

「運用を引き継いでから半年ほどなので、私たちもまだうまく使いきれしていない面があります。メールなど他の機能を利用してゆくのが今後の課題です」

今回の導入で移動系システムを最新設備へと入れ替えて災害への備えを拡充した同町にとって、今後の課題は同報系システムのデジタル化です。Dimetraなら、同報系システムはもちろん、J-ALERT (全国瞬時警報システム) とも接続できるため、コストを抑えながら機能を順次拡張できるというメリットがあります。



電話のように手軽に使える小型軽量の携帯型・無線装置を使用する高橋総務課長



神川町役場  
〒367-0292  
埼玉県児玉郡神川町  
大字植竹 909  
電話：0495-77-2111  
FAX：0495-77-3915



消防車両に搭載された車載型・無線装置

パートナー企業のご紹介  
トネ・アルファ株式会社  
電話：0276-55-0481

### モトローラ・ソリューションズ株式会社

〒106-0032 東京都港区六本木一丁目8番7号 アーク八木ビルズ  
電話：フリーダイヤル 0120-929-016 平日 9:30 ~ 17:45  
<http://www.motorolasolutions.com/JP>

※ モトローラ、MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONS およびモトローラのロゴマークは Motorola Trademark Holdings, LLC. の登録商標であり、そのライセンスに基づき使用しています。文中に記載されている他の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。  
©Motorola Solutions Inc. 2013. All rights reserved.

2013/12